

2022年度(令和4年度)

[法第8条の4(閲覧用記録簿)] 産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型最終処分場]

・埋立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3第6号イ]

令和4年度(2022年度)

種類 (単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
廃プラスチック類 (m3/月)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ガラスくず及び陶磁器くず (m3/月)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金属くず (m3/月)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
施行令第2条第9号に規定するコンクリート破片等 (m3/月)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
埋立て終了により無し													0.0

・展開検査の実施状況[規12条の7の3第6号ロ]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施回数 回/月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
展開検査の場所	埋立て終了により無し											

・浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定、埋立て終了後は3月に1回以上測定)

[規12条の7の3第6号ホ及びヘ]

	2022年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 1月	2月	3月
採取場所	別紙1の通り ※1											
採取日		5/30			8/29			11/22			2/27	
分析結果が得られた日		6/8			9/8			12/8			3/10	
測定結果:BOD ※2 mg/l		3			3.0			5			10	
測定結果:COD ※2 mg/l		29			29			27			32	
異状の有無		無			無			無			無	
必要な措置を講じた日												
講じた措置の内容	別紙3の通り ※3											

基準20
基準40

・施設の点検[規12条の7の3第6号ロ]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
擁壁等点検日		5/30	6/24		8/17			11/22			2/27	
					8/29							
異状の有無		無	無		無			無			無	
必要な措置を講じた日												
講じた措置の内容	別紙3の通り ※3											

・水質検査の実施状況と措置(年1回以上測定)[規12条の7の3第6号ホ及びヘ]

	地下水		浸透水
	上流	下流	原水
採取場所	別紙1の通り ※1		
採取日	11月22日	11月22日	11月22日
分析結果が得られた日	12月8日	12月8日	12月8日
分析結果	別紙2の通り ※4		別紙2の通り ※4
異状の有無	無	無	無
講じた措置の内容	別紙3の通り ※3		別紙3の通り ※3

・残余容量(年1回以上測定)[規12条の7の3第6号ハ]

測定日	4月1日					
残余容量(m3)	0					

※1 処分場の平面図に位置を明記すること。

※2 いずれかを記載すること。

※3 異状があった場合に別紙3に詳細に記載すること。

※4 別紙2に記載するか計量証明書を添付すること。

広域地図

津市 鹿21.5km
鈴鹿 阪17km
松山 19km

別紙1

1

津市・安濃町・美里村・河芸町・久居市

伊勢湾

5

4k

00m

凡例

申請地



工事場所 安芸郡安濃町大字内多字南ノ口地内

糸

位置図

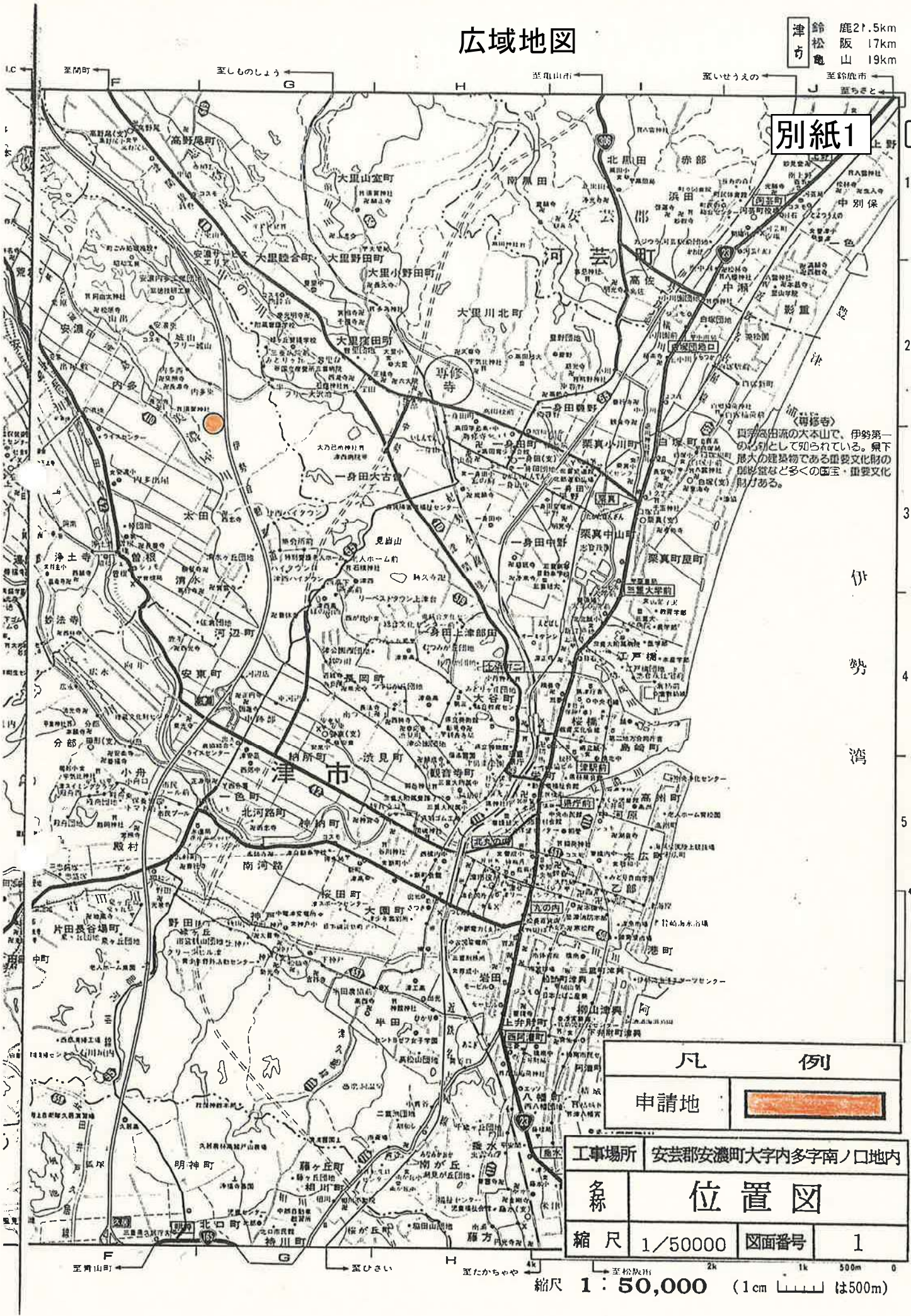
縮尺

1/50000

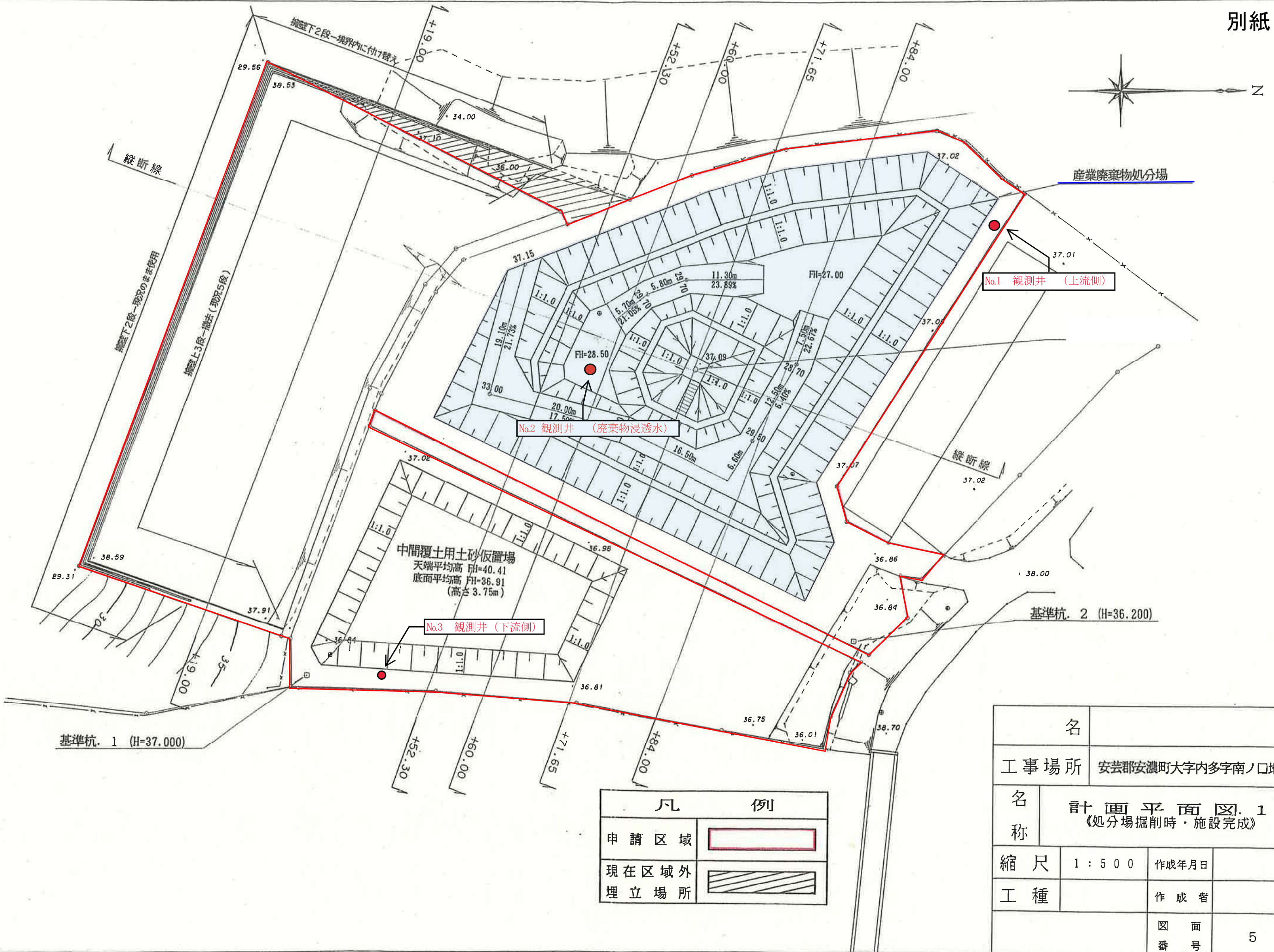
図面番号

1

縮尺 1 : 50,000 (1cm は500m)







名			
工事場所	安芸郡安芸町大字内多字南ノ口地内		
名称	計画平面図. 1 《処分場掘削時・施設完成》		
縮尺	1 : 500	作成年月日	
工種		作成者	
		図面番	5



証明書番号 35102318 -1- 1 /2

発行日 2022年12月8日

計 量 証 明 書

株式会社 中間TRC

様

計量証明事業所

三重県知事登録第92号

ECHOLOGY & SCIENCE

株式会社 東海テクノ

■四日市分析センター

三重県四日市市午起一丁目2番15号

TEL (059) 340-7767 FAX (059) 333-8055

■本社

三重県四日市市午起二丁目4番18号

TEL (059) 332-5122 FAX (059) 331-2289

環境計量士：戸田 勝也

登録番号：第5121号



ご依頼のありました試料についての計量の結果を
次の通り証明いたします。

試料採取日時	2022 年 11 月 22 日 11 時 02 分
試料受付日	2022 年 11 月 22 日
試料採取者	依頼者採取
試料名称	安濃処分場 No.1 観測井（上流側）
試料の種類	地下水
特記事項	環境地下水試験：環境庁告示第10号（H9.3.13）に定める方法 水温：19℃

計量の対象	計量の結果	計量の方法	定量下限値
カドミウム	検出せず	JIS K0102 55.4 ICP質量分析法	0.0003 mg/L
全シアン	検出せず	JIS K0102 38.5 流れ分析法	0.1 mg/L
鉛	検出せず	JIS K0102 54.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
六価クロム	検出せず	JIS K0102 65.2.6 流れ分析法	0.01 mg/L
砒素	検出せず	JIS K0102 61.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
総水銀	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号（令和3年 環境省告示第62号改正）付表2 還元気化原子吸光法	0.0005 mg/L
アルキル水銀	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号（令和3年 環境省告示第62号改正）付表3 GC (ECD) 法	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号（令和3年 環境省告示第62号改正）付表4 GC (ECD) 法	0.0005 mg/L
ジクロロメタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.002 mg/L
四塩化炭素	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0004 mg/L
カドミルン（別名：塩化ビニル 又は塩化ビニルモノマー）	検出せず	平成9年3月13日 環境庁告示第10号（令和3年 環境省告示第63号改正）付表第2 HS-GC/MS法	0.0002 mg/L

「検出せず」は定量下限値を下回ることを示す

検査責任者：小笠原 英城

別紙 2

証明書番号 35102318-1-2/2

計量の対象	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1,1-ジクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.004 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0005 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0006 mg/L
トリクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.001 mg/L
テトラクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0005 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0002 mg/L
チウラム	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表5 HPLC法	0.0006 mg/L
シマジン	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表6第1 GC/MS法	0.0003 mg/L
チオベンカルブ	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表6第1 GC/MS法	0.002 mg/L
ベンゼン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.001 mg/L
セレン	検出せず	JIS K0102 67.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.3 mg/L	JIS K0102 43 イオンクロマトグラフ法	0.1 mg/L
ふっ素	検出せず	JIS K0102 34.4 流れ分析法	0.08 mg/L
ほう素	0.03 mg/L	JIS K0102 47.3 ICP発光分光分析法	0.01 mg/L
1,4-ジオキサン	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表8第3 HS-GC/MS法	0.005 mg/L
	以下余白		

「検出せず」は定量下限値を下回ることを示す

検査責任者 : 小笠原 英城

発行日 2022年12月8日

株式会社 中間TRC

様

ECOTOLOGY & SCIENCE

株式会社 東海テクノ

登 录 番 号 : 第5121号

試料採取日時	2022 年 11 月 22 日 11 時 02 分	三重県四日市市平起二丁目4番18号 TEL (059) 332-5122 FAX (059) 331-2289 環境計量士 : 戸田 勝也 登録番号 : 第5121号	
試料受付日	2022 年 11 月 22 日		
試料採取者	依頼者採取		
試料名称	安濃処分場 No.1 観測井 (上流側)		
試料の種類	地下水		
特記事項	水温:19℃		

[illegible]

検査責任者 : 小笠原 英城



証明書番号 35102319-1-1/2

発行日 2022年12月8日

計 量 証 明 書

株式会社 中間TRC

様

計量証明事業所

三重県知事登録第92号

ECHOLOGY & SCIENCE

株式会社 東海テクノ

■四日市分析センター

三重県四日市市午起一丁目2番15号

TEL (059) 340-7767 FAX (059) 333-8055

■本社

三重県四日市市午起二丁目4番18号

TEL (059) 332-5122 FAX (059) 331-2289

環境計量士：戸田 勝也

登録番号：第5121号



ご依頼のありました試料についての計量の結果を
次の通り証明いたします。

試料採取日時	2022 年 11 月 22 日 11 時 18 分
試料受付日	2022 年 11 月 22 日
試料採取者	依頼者採取
試料名称	安濃処分場 No.2 観測井 (処分場最深部)
試料の種類	地下水
特記事項	環境地下水試験：環境庁告示第10号 (H9. 3. 13) に定める方法 水温：19℃

計量の対象	計量の結果	計量の方法	定量下限値
カドミウム	検出せず	JIS K0102 55.4 ICP質量分析法	0.0003 mg/L
全シアン	検出せず	JIS K0102 38.5 流れ分析法	0.1 mg/L
鉛	0.005 mg/L	JIS K0102 54.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
六価クロム	検出せず	JIS K0102 65.2.6 流れ分析法	0.01 mg/L
砒素	0.002 mg/L	JIS K0102 61.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
総水銀	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 (令和3年 環境省告示第62号改正) 付表2 還元気化原子吸光法	0.0005 mg/L
アルキル水銀	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 (令和3年 環境省告示第62号改正) 付表3 GC (ECD) 法	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 (令和3年 環境省告示第62号改正) 付表4 GC (ECD) 法	0.0005 mg/L
ジクロロメタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.002 mg/L
四塩化炭素	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0004 mg/L
クロロフルン (別名：塩化ビニル 又は塩化ビニルマー)	検出せず	平成9年3月13日 環境庁告示第10号 (令和3年 環境省告示第63号改正) 付表第2 HS-GC/MS法	0.0002 mg/L

「検出せず」は定量下限値を下回することを示す

検査責任者：小笠原 英城

別紙 2

証明書番号 35102319-1-2/2

計量の対象	計量の結果	計量の方法	定量下限値
1,1-ジクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.004 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0005 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0006 mg/L
トリクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.001 mg/L
テトラクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0005 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0002 mg/L
チウラム	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表5 HPLC法	0.0006 mg/L
シマジン	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表6第1 GC/MS法	0.0003 mg/L
チオベンカルブ	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表6第1 GC/MS法	0.002 mg/L
ベンゼン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.001 mg/L
セレン	検出せず	JIS K0102 67.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	検出せず	JIS K0102 43 イオンクロマトグラフ法	0.1 mg/L
ふっ素	0.32 mg/L	JIS K0102 34.4 流れ分析法	0.08 mg/L
ほう素	1.0 mg/L	JIS K0102 47.3 ICP発光分光分析法	0.01 mg/L
1,4-ジオキサン	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表8第3 HS-GC/MS法	0.005 mg/L
	以下余白		

「検出せず」は定量下限値を下回ることを示す

検査責任者 : 小笠原 英城

発行日 2022年12月8日

株式会社 中間TRC

様

株式 東海テクノ

登 录 番 号 : 第5121号

試料採取日時	2022 年 11 月 22 日 11 時 18 分	三重県四日市市牛久保二丁目4番18号 TEL (059) 332-5122 FAX (059) 331-2289 環境計量士 : 戸田 勝也 登録番号 : 第5121号
試料受付日	2022 年 11 月 22 日	
試料採取者	依頼者採取	
試料名称	安濃処分場 No.2 観測井 (処分場最深部)	
試料の種類	地下水	
特記事項	水温:19℃	

[illegible]

検査責任者：小笠原 英城



証明書番号 35102320-1-1/2

発行日 2022年12月8日

計 量 証 明 書

株式会社 中間TRC

様

計量証明事業所

三重県知事登録第92号

ECONOMY & SCIENCE

株式会社 東海テクノ

■四日市分析センター

三重県四日市市午起一丁目2番15号

TEL (059) 340-7767 FAX (059) 333-8055

■本社

三重県四日市市午起二丁目4番18号

TEL (059) 332-5122 FAX (059) 331-2289

環境計量士：戸田 勝也

登録番号：第5121号



ご依頼のありました試料についての計量の結果を
次の通り証明いたします。

試料採取日時	2022 年 11 月 22 日 11 時 09 分
試料受付日	2022 年 11 月 22 日
試料採取者	依頼者採取
試料名称	安濃処分場 No.3 観測井 (下流側)
試料の種類	地下水
特記事項	環境地下水試験：環境庁告示第10号 (H9. 3. 13) に定める方法 水温:20℃

計量の対象	計量の結果	計量の方法	定量下限値
カドミウム	検出せず	JIS K0102 55.4 ICP質量分析法	0.0003 mg/L
全シアン	検出せず	JIS K0102 38.5 流れ分析法	0.1 mg/L
鉛	0.001 mg/L	JIS K0102 54.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
六価クロム	検出せず	JIS K0102 65.2.6 流れ分析法	0.01 mg/L
砒素	検出せず	JIS K0102 61.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
総水銀	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 (令和3年 環境省告示第62号改正) 付表2 還元酸化原子吸光法	0.0005 mg/L
アルキル水銀	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 (令和3年 環境省告示第62号改正) 付表3 GC (ECD) 法	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 (令和3年 環境省告示第62号改正) 付表4 GC (ECD) 法	0.0005 mg/L
ジクロロメタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.002 mg/L
四塩化炭素	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0004 mg/L
カドミルン (別名:塩化ビニル 又は塩化ビニルマー)	検出せず	平成9年3月13日 環境庁告示第10号 (令和3年 環境省告示第63号改正) 付表第2 HS-GC/MS法	0.0002 mg/L

「検出せず」は定量下限値を下回ることを示す

検査責任者：小笠原 英城

別紙 2

証明書番号 35102320-1-2/2

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法	定量下限値
1,1-ジクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.004 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0005 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0006 mg/L
トリクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.001 mg/L
テトラクロロエチレン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0005 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.0002 mg/L
チウラム	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表5 HPLC法	0.0006 mg/L
シマジン	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表6第1 GC/MS法	0.0003 mg/L
チオベンカルブ	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表6第1 GC/MS法	0.002 mg/L
ベンゼン	検出せず	JIS K0125 5.2 HS-GC-MS法	0.001 mg/L
セレン	検出せず	JIS K0102 67.4 ICP質量分析法	0.001 mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.9 mg/L	JIS K0102 43 イオンクロマトグラフ法	0.1 mg/L
ふっ素	0.19 mg/L	JIS K0102 34.4 流れ分析法	0.08 mg/L
ほう素	0.94 mg/L	JIS K0102 47.3 ICP発光分光分析法	0.01 mg/L
1,4-ジオキサン	検出せず	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号(令和3年 環境省告示第62号改正)付表8第3 HS-GC/MS法	0.005 mg/L
	以下余白		

「検出せず」は定量下限値を下回ることを示す

検査責任者 : 小笠原 英城



証明書番号 35102323 -1- 1 /1

発行日 2022年12月8日

計 量 証 明 書

株式会社 中間TRC

様

計量証明事業所

三重県知事登録第92号

ENVIRONMENTAL & SCIENCE

株式会社 東海テクノ

■四日市分析センター

三重県四日市市午起一丁目2番15号

TEL (059) 340-7767 FAX (059) 333-8055

■本社

三重県四日市市午起二丁目4番18号

TEL (059) 332-5122 FAX (059) 331-2289

環境計量士：戸田 勝也

登録番号：第5121号



ご依頼のありました試料についての計量の結果を
次の通り証明いたします。

試料採取日時	2022 年 11 月 22 日 11 時 09 分
試料受付日	2022 年 11 月 22 日
試料採取者	依頼者採取
試料名称	安濃処分場 No.3 観測井（下流側）
試料の種類	地下水
特記事項	水温:20℃

計量の対象	計量の結果	計量の方法	定量下限値
化学的酸素要求量 (COD)	8 mg/L	JIS K0102 17 CODMn法	1 mg/L
生物化学的酸素要求量 (BOD)	5 mg/L	JIS K0102 21. JIS K0102 32.3 隔膜電極法	1 mg/L
	以下余白		

検査責任者：小笠原 英城

2022年度(令和4年度)

別紙3

- ・浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回以上測定、埋立終了後は3月に1回以上測定)
[規12条の7の3第6号ホ及びヘ]

- ・施設の点検[規12条の7の3第6号ロ]

- ・水質検査の実施状況と措置(年1回以上測定)[規12条の7の3第6号ホ及びヘ]

- ・その他

6月24日処分場敷地内除草作業実施
8月17日処分場敷地内除草作業実施